



キャリアアップMOT(CUMOT) サービスイノベーション集中コース 受講生募集のご案内

6月5日(月) 19~20時
田町キャンパスにて
説明会開催予定

環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 実施

コースの目的

サービスイノベーションとは、サービスの提供者と利用者の共創により新たな価値を生み出す事に関するものであり、サービス産業や製造業を含むすべての企業・組織、及び個人に関するあらゆる質と効率の向上に寄与する活動が含まれます。そこでは特に、ICTなどの先進的な科学技術の利用が大きな意味を持ってきます。本コースでは、「サービスイノベーション論」「サービス・ビジネスのイノベーション」など、サービスイノベーションの実現に必要なエッセンスを短期間で集中的に学びます。

コースの特徴

- ・東工大や企業のサービスイノベーションの研究者によるカリキュラム
- ・国内でも希少なサービスイノベーション、サービスサイエンスの領域に特化したプログラム
- ・一般的なセミナー形式ではなく、受講者自身も学習課題に取り組み教授陣や受講生同士で相互に議論
- ・土曜開催、田町キャンパス利用、学習支援システム提供など、社会人の受講環境に配慮したコース設計



コース担当教員挨拶

本コースではサービスイノベーションに関するエッセンスを1ヶ月で集中的に学んでいただきます。エネルギー、環境、交通、医療、福祉などのSocial Service Systemにおける問題解決とイノベーション、ネットワーク社会における新規サービス・ビジネスの創出、企業におけるサービスの研究開発戦略と実践、製造業におけるサービス化戦略と実践、サービス産業の生産性・質の向上、などサービスイノベーションは今後の日本の経済・社会に大きな影響を与えると思われます。本コースの受講を基点として、サービスを科学する対象としてとらえ、その生産性と質を向上させ、イノベーションを実現する為の「サービス科学(サイエンス)」の深い理解に立脚した、次世代の社会・経済の発展を実現させる人材が育つことを期待しています。



環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 教授 日高一義

このような方に受講をお勧めします

サービスイノベーションを担う人材は、業種、職種、役職、年齢、など問いません。組織・個人にとって価値のある新たな Intangible Value を創出することを日々考えている方、実際に業務に取りまわっている方、経営者として組織・個人に関するあらゆる質と効率の向上に寄与する活動に取り組まれている方など、高い問題意識と学習意欲、そして行動力のある方を歓迎します。サービスイノベーションのエッセンスを学ぶコースですので、入門編として学んでみたいという方にお勧めします。

サービスイノベーション分野が対象とする具体例

「エネルギー、環境、交通、医療、福祉などSocial Service Systemにおける問題解決とイノベーション」「企業におけるサービスの研究開発戦略と実践」「サービスのビジネスモデル」「ビッグデータ、クラウド・コンピューティング、IoTなどICTを用いたビジネス」など



平成29年度スケジュール

月日	時間	回	科目	学習形態	担当
7/1 (土)	10:00~11:00	-	受講ガイダンス	ガイダンス	古俣
	12:00~14:00	1	サービスイノベーション論① サービス科学概論	講義	日高
	14:10~16:10	2	サービスイノベーション論② サービスの分類・本質	講義&討議	日高
	16:30~17:30	-	グループ学習支援システム(GMSS)演習	演習	古俣
7/8 (土)	12:00~14:00	3	サービスイノベーション論③ サービスイノベーションのパターン	講義&討議	日高
	14:10~16:10	4	サービスイノベーション論④ 製造業のサービス化(他)	講義&討議	日高
7/15 (土)	12:00~14:00	5	サービス・ビジネスのイノベーション① サービスのメカニズム1	講義	丸山
	14:10~16:10	6	サービス・ビジネスのイノベーション② サービスのメカニズム2	講義&討議	丸山
7/22 (土)	12:00~14:00	7	サービス・ビジネスのイノベーション③ サービスの事例(日本)	講義&討議	丸山
	14:10~16:10	8	サービス・ビジネスのイノベーション③ サービスの事例(海外、サービスと文化)	講義&討議	丸山

講師紹介 (環境・社会理工学院 教員)

【サービスイノベーション論】

教授 日高一義 博士(理学)
専門分野 サービスサイエンス、オペレーションズリサーチ、最適化技術、研究開発マネジメント
経歴 日本IBM(株)東京基礎研究所研究部長、北陸先端科学技術大学院大学教授、等を歴任
学習目標 サービスイノベーション論では、多岐にわたるサービスのイノベーションに科学的に対応し実践していくための基礎となる方法論、およびそこから導き出される知見に関して、日本、海外の研究事例をもとに論じます。

【サービス・ビジネスのイノベーション】

非常勤講師 丸山文宏 博士(工学)
専門分野 サービスサイエンス、人工知能、ソリューション向け研究開発など
経歴 (株)富士通研究所CRM研究部長、欧州富士通研究所社長、(株)富士通研究所R&D戦略本部特任研究員などを経て、現在、(株)富士通研究所人工知能研究センター特任研究員。情報処理学会創立20周年記念論文賞、電子通信学会学術奨励賞、元岡賞、電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ ソフトウェアインタプライズモデリング研究会最優秀論文賞、各受賞。電子情報通信学会シニア会員。情報処理学会シニア会員。東京工業大学非常勤講師。
学習目標 現実のサービスの改革・改善や新しいサービスの創出を行う「サービス・イノベーション」を実現していくため、サービスのメカニズムに関する基礎知識として、ビジネスモデル、価格体系、顧客満足度、プロセス、ネットワークなどについて習得することを目的とします。また、サービスの事例として、日本の事例や海外の事例を紹介し、サービスと文化の関係についても論じます。



サービスイノベーション集中コース

受講生の評価

受講アンケート（平成28年度実績 5段階評価）

授業の総合的な満足度はどのくらいですか … 平均4.1

授業で学んだことが今後自分の業務に役立つと考えますか … 平均4.3

受講者の声

- ・抽象的に捉えられていたサービスがより具体的に理解できました。特にサービスの本質については大変興味深かったです。また働きながら学習するというスタイルについても学べたと思います。
- ・サービスに関する科学的アプローチの存在を理解でき、従来経験で理解していたものに対する見方が変わった。
- ・現在あるサービスを検証する知見を得ることが出来たと思います。



社会人受講生の学習環境

学習形態

セミナーのような一方的な講義だけでなく、講師・受講生によるディスカッション、グループ課題の取り組みなど学習者主体の学習形態になります。そのため、受講人数も限定して実施します。

グループ課題（テーマ別）

受講期間を通して、4名前後で構成するグループで課題に取り組んでいただきます。学習した内容や受講生同士の知識や経験を活かして、サービスイノベーションに関する課題（テーマ別）に取り組みます。グループ発表では、テーマ別に担当教員がレビューを行い、発表内容について受講生を交えた意見交換を行います。

GMSS（グループ学習支援システム）

CUMOTではICTを活用したグループ学習支援システム（GMSS：Group Memory Support System）を導入しています。インターネットを通してWeb上で意見交換が出来、時間や場所が異なってもグループ内で自由に意見の交換ができます。発言の際に「新しい意見」「融合意見」など発言者が付記でき、これによって議論が可視化され、限られた時間での議論の深化につながります。



グループ課題 最終成果発表会

田町キャンパス

JR山手線・京浜東北線田町駅より徒歩1分、都営三田線・浅草線三田駅より徒歩5分に立地する田町キャンパスで開催します。

募集要項

受講期間

平成29年7月1日（土）～平成29年7月22日（土）

毎週土曜開催、開始時間等はスケジュール参照してください

※講義のほか、グループ課題の発表などのグループ学習を想定しています
※7/1（土）は、10:00～11:00で受講ガイダンス、16:30～17:30でGMSS演習を開催予定です

受講対象者

次世代の企業経営を担う人材、組織・個人にとって価値のある新たなサービス（無形財）を創出することが求められる人材

受講場所

東京工業大学田町キャンパス（東京都港区芝浦3-3-6
キャンパス・イノベーションセンター707教室）

* JR山手線・京浜東北線 田町駅下車 徒歩1分

募集人数

16名（最小開催人数10名）

受講料

86,400円（税込）

※お支払い方法については受講認定後に振込みにて手続きをしていただく予定です。お振込み後の受講料の返還はいたしませんのでご了承ください。

申込期間

平成29年5月29日（月）～6月21日（水）（締切日必着）※

定員に達した場合、募集を終了します。

※企業派遣など上記期間での対応が難しい場合はご相談ください。

申込方法

願書に必要事項をご記入のうえ、下記の住所までお送りください（締切日必着）。

〒108-0023

東京都港区芝浦3-3-6 CIC705 CUMOT事務局

サービスイノベーション集中コース受講申込担当

受講審査・受講通知

願書をお送りいただいた後、志望理由書等にもとづく書類審査をいたします（申込順審査）。

受講通知についてはメールまたはお電話にてご連絡いたします（後日、受講認定証を通知）。

お問い合わせ

東京工業大学 CUMOT事務局

問い合わせ先E-mail：cumot-info@mot.titech.ac.jp

※受講についてお問合せがある場合は、メール等にて個別相談にも応じます。

説明会開催

日時：平成28年6月5日（月）19～20時

場所：田町キャンパス CIC707教室（東京都港区芝浦3-3-6 JR田町駅 徒歩1分）

申込方法：Webサイト（<http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/>）の問い合わせフォームまたはメールで受付けております。メールでのお申込は、件名「SIコース説明会参加」とし、本文に「氏名」「所属先（任意）」を記載のうえ、アドレス（cumot-info@mot.titech.ac.jp）までお送りください。詳細および最新情報は、webサイトにてご確認ください。<http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/si/index.html>

実施体制

主催：東京工業大学社会人アカデミー

事業主体：環境・社会理工学院（技術経営専門職学位課程）

修了認定：修了者には社会人アカデミー長名の「修了証書」を交付いたします。評価については、出席状況を含め、コースごとに行います。